Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

2025
# BUSINESS REPORT

HAZAMA ANDO CORPORATION

# 2026年3月期 中間報告書

2025年4月1日から2025年9月30日まで

株式会社 安藤・間
（呼称：安藤ハザマ）

証券コード：1719

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの2026年3月期中間連結会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の事業の状況についてご報告申し上げます。

当社グループは、長期ビジョン「安藤ハザマVISION2030」に掲げる4つの価値創造（お客様価値・株主価値・環境価値・従業員価値）の実現に向けて、最終年度を迎えた「中期経営計画2025」の各種重点施策を引き続き推進するとともに、次期中期経営計画の策定に着手しております。

当社は「建設業界で社員を一番大切にする会社」を目指し、Well-Beingの実現を人財戦略の中心に据え、人的資本への投資と各種人事施策を積極的に進めております。社員一人ひとりの能力の向上が企業を成長させる力になる、という考えのもと、この上半期に、シニア層の活躍推進に向けた制度の導入、より多様な働き方に対応するための人事諸制度の改定を実施しました。

株主の皆様への還元につきましては、計画最終年度の総還元性向70%以上を目標としており、今回の中間配当は、期初予想どおり1株あたり40円とさせていただきました。

これからも、当社グループへ関わる全ての人々と共にこれからの未来を見据え、人と技術で建設から、よりよい社会の変化を生み出し続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長　国谷一彦

## 目　次


株主の皆様へ…… 1
財務ハイライト…… 2
事業別の概況…… 3
連結財務諸表（要約）…… 5
経営指標…… 6
当社の概況と今後について …… 6
TOPICS …… 7
会社の概況…… 9
役員・株式の状況…… 10
株主メモ…… 11


**表　紙：国道一号線橋梁架け替え計画**

発 注 者：ホンジュラス共和国インフラ・運輸交通省

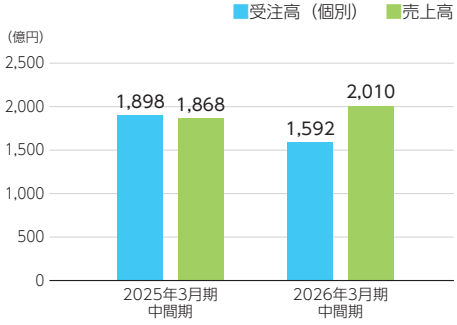
工事場所：ホンジュラス共和国　バジェ県

# 財務ハイライト

## 受注高・売上高

個別受注高は、大型案件を複数受注した前年同期と比較して306億円減少（△16.1%）の1,592億円となりました。

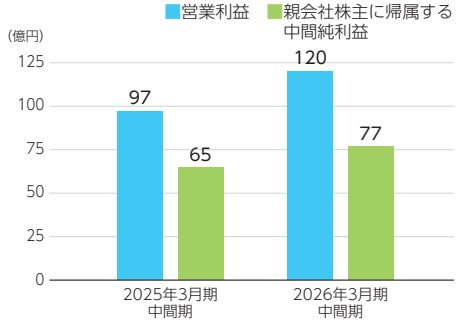
売上高は、主に大型工事の順調な進捗に伴う完成工事高の増加により、前年同期比で141億円増加（+7.6%）の2,010億円となりました。




## 利益

営業利益は、完成工事高の増加および工事の採算性向上に伴う売上総利益の増加により、前年同期比で23億円増加（+24.2%）の120億円となりました。

また、親会社株主に帰属する中間純利益は、営業利益の増加に加え、政策保有株式売却に伴う特別利益を計上し、前年同期比で12億円増加（+18.3%）の77億円となりました。

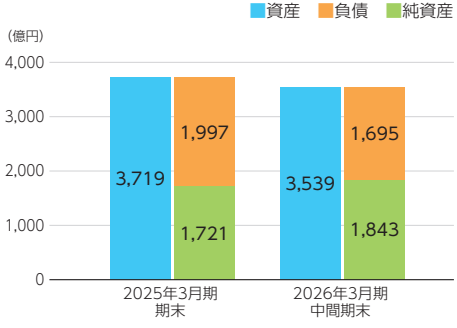



## 財政状態

資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより、前期末比で180億円減少し、3,539億円となりました。

負債は、工事未払金等の減少などにより、前期末比で301億円減少し、1,695億円となりました。

純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金などの増加により、前期末比で121億円増加し、1,843億円となりました。自己資本比率は、51.8%となりました。



## 土木事業

| | |
|---|---|
| 受注高 | 305億円 |
| 売上高 | 659億円 |
| 営業利益 | 66億円 |

### 受注高

受注高は、前年同期比で202億円減少（△39.9％）の305億円となりました。内訳は、官公庁37.4％、民間62.6％です。海外工事は新規案件の受注がありませんでした。

（注）受注高およびその内訳は、個別ベースで記載しています。

＜主な受注工事＞

| 発注者 | 工事名称 |
|---|---|
| 国土交通省<br>近畿地方整備局 | 野洲栗東バイパス行畑高架橋<br>（P12－P17）PC上部工事 |
| JFEスチール株式会社 | 倉敷地区革新電炉へのプロセス転換<br>電炉4工区環水設備新設基礎工事 |
| 東日本高速道路株式会社 | 東北自動車道<br>仙台宮城インターチェンジDランプ橋工事 |

### 売上高・営業利益

売上高は、前年同期比で53億円増加（＋8.8％）の659億円となりました。営業利益は、前年同期比で6億円増加（＋10.1％）の66億円となりました。

＜主な完成工事＞

| 発注者 | 工事名称 |
|---|---|
| 国土交通省<br>中部地方整備局 | 平成30年度<br>三遠南信池島トンネル本坑工事 |
| 東京都 | 谷沢川分水路工事 |
| ホンジュラス共和国<br>インフラ・運輸交通省 | 国道一号線橋梁架け替え計画 |

平成30年度　三遠南信池島トンネル本坑工事
発注者：国土交通省中部地方整備局
〈受賞〉令和6年度土木学会賞　技術賞Ⅰグループ
日建連表彰2025　第6回土木賞

谷沢川分水路工事
発注者：東京都

## 建築事業

| | |
|---|---|
| 受注高 | 1,286億円 |
| 売上高 | 1,184億円 |
| 営業利益 | 89億円 |

### 受注高

受注高は、前年同期比で104億円減少（△7.5%）の1,286億円となりました。内訳は、官公庁5.3%、民間94.7%であり、海外工事は全体の6.8%です。

（注）受注高およびその内訳は、個別ベースで記載しています。

＜主な受注工事＞

| 発注者 | 工事名称 |
|---|---|
| 福岡ロジスティックS特定目的会社 | GLP福岡IC　I |
| YKK VIETNAM COMPANY LIMITED | YKKベトナムニョンチャック第3期建設工事 |

### 売上高・営業利益

売上高は、前年同期比で53億円増加（＋4.7%）の1,184億円となりました。営業利益は、前年同期比で21億円増加（＋31.2%）の89億円となりました。

＜主な完成工事＞

| 発注者 | 工事名称 |
|---|---|
| 日本中央競馬会 | 美浦トレーニング・センター厩舎改築（第3期）工事 |
| 東北日東工器株式会社 | 日東工器株式会社東北工場新築工事 |
| 株式会社八芳園 | 八芳園本館改修工事 |

日東工器株式会社東北工場新築工事
発注者：東北日東工器株式会社

八芳園本館改修工事
発注者：株式会社八芳園

# 連結財務諸表（要約）

## 連結貸借対照表

（単位：百万円、百万円未満切捨）

| 科目 | 前期末（2025年3月31日） | 当中間期末（2025年9月30日） |
|---|---|---|
| **資産の部** | | |
| **流動資産** | **287,813** | **258,551** |
| **固定資産** | **84,160** | **95,355** |
| 有形固定資産 | 35,440 | 34,400 |
| 無形固定資産 | 1,772 | 1,720 |
| 投資その他の資産 | 46,947 | 59,233 |
| **資産合計** | **371,974** | **353,906** |
| **負債の部** | | |
| **流動負債** | **186,473** | **154,814** |
| **固定負債** | **13,316** | **14,777** |
| **負債合計** | **199,790** | **169,592** |
| **純資産の部** | | |
| **株主資本** | **158,641** | **160,057** |
| 資本金 | 17,006 | 17,006 |
| 資本剰余金 | 17,678 | 17,678 |
| 利益剰余金 | 145,412 | 146,760 |
| 自己株式 | △21,455 | △21,386 |
| **その他の包括利益累計額** | **12,565** | **23,323** |
| **非支配株主持分** | **976** | **932** |
| **純資産合計** | **172,183** | **184,313** |
| **負債純資産合計** | **371,974** | **353,906** |

## 連結損益計算書

（単位：百万円、百万円未満切捨）

| 科目 | 前中間会計期間（自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月30日） | 当中間会計期間（自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日） |
|---|---|---|
| **売上高** | **186,865** | **201,023** |
| 売上原価 | 165,376 | 173,926 |
| **売上総利益** | **21,489** | **27,097** |
| 販売費及び一般管理費 | 11,762 | 15,021 |
| **営業利益** | **9,726** | **12,076** |
| 営業外収益 | 826 | 748 |
| 営業外費用 | 1,080 | 1,502 |
| **経常利益** | **9,472** | **11,321** |
| 特別利益 | 146 | 494 |
| 特別損失 | — | 64 |
| **税金等調整前中間純利益** | **9,618** | **11,751** |
| 法人税等 | 3,072 | 3,999 |
| **中間純利益** | **6,545** | **7,752** |
| **非支配株主に帰属する中間純損失（△）** | **△6** | **△0** |
| **親会社株主に帰属する中間純利益** | **6,551** | **7,752** |

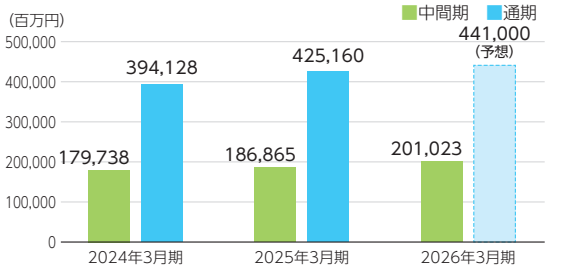
## 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円、百万円未満切捨）

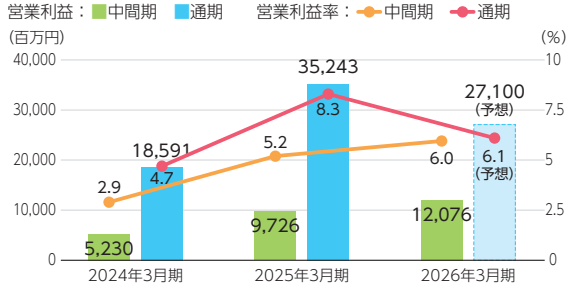
| 科目 | 前中間会計期間（自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月30日） | 当中間会計期間（自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日） |
|---|---|---|
| **営業活動によるキャッシュ・フロー** | **△953** | **10,784** |
| **投資活動によるキャッシュ・フロー** | **△1,841** | **△1,812** |
| **財務活動によるキャッシュ・フロー** | **1,349** | **△5,127** |
| **現金及び現金同等物に係る換算差額** | **△450** | **△71** |
| **現金及び現金同等物の増減額（△は減少）** | **△1,896** | **3,772** |
| **現金及び現金同等物の期首残高** | **48,848** | **55,772** |
| **現金及び現金同等物の中間期末残高** | **46,952** | **59,545** |

# 経営指標

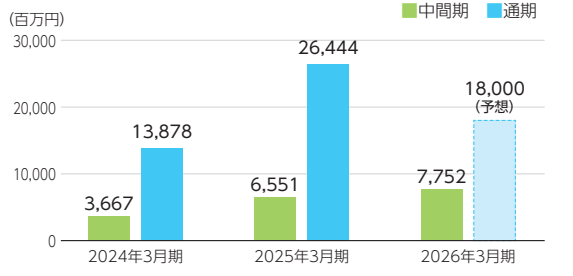
## 売上高




## 営業利益




## 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益




# 当社の概況と今後について

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が進む中で、緩やかな回復が続きました。今後についても、回復が続くことが期待されますが、米国の通商政策による世界経済への影響に留意が必要であるとともに、物価上昇の継続による個人消費への影響なども、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があります。

建設業界におきましては、政府建設投資、民間建設投資ともに堅調に推移しました。一方で、資材価格や労務費等の動向に注視が必要な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループの業績は、前年同期比で増収増益となりました。「中期経営計画2025」の経営課題（事業強化・人的資本の価値向上・ESG経営の推進）に対しては、各種施策を引き続き推進しております。建設事業の強化に向けた技術開発では、トンネル施工の遠隔化・自動化に向けた現場実証やDXによる施工管理の省力化・省人化を進めております。また、本年4月、エネルギー施設関連への取り組み推進・強化を目的としてエネルギー事業本部を新設したほか、香川県坂出市におけるバイオマス発電事業（本年6月営業運転開始）や、岐阜県中津川市における蓄電池事業などに取り組んでおります。

人的資本の価値向上については、「建設業界で社員を一番大切にする会社」を目指し、シニア社員が活躍できる雇用環境の整備と多様な働き方の実現に向けた人事諸制度の改定を行いました。

ESG経営の推進については、脱炭素への取り組みとして、2050年カーボンニュートラル実現に向けたロードマップを策定し、本年8月に公表しました。社会情勢等を考慮して適宜アップデートしながら、事業活動のカーボンニュートラル実現を目指してまいります。

これからも当社グループは、ものづくりを通じてサステナブルな社会の実現に貢献していくとともに、社会と共に成長し続ける企業グループを目指し、全てのステークホルダーにおける企業価値の向上に努めてまいります。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊

2024年５月14日付「(開示事項の経過）施工中の工事に係る追加費用等の発生について」で公表のとおり、当社を代表者とする共同企業体が茨城県東海村にて施工中の発電所防潮堤工事における事象に関し、2024年3月期末時点において本件が損益に与える影響として、約62億円の追加費用等が発生することを見込んでおります。

現在も、本件に係る補修計画について検討を継続中であり、当社は施工者として、引き続き責任をもって適切に対応してまいります。

今後、補修計画の確定等により、2026年3月期業績予想（連結・個別）への影響が重要であると判明した場合には、適時適切に開示してまいります。

## 令和6年度土木学会賞および日建連表彰2025土木賞を受賞

2025年5月、公益社団法人土木学会による「令和6年度 土木学会賞」において、「中央構造線に近接する大土被りトンネル施工技術の確立（三遠南信青崩峠トンネル（仮称）本坑工事）」が「技術賞Ⅰグループ」を、「福島県内除染に伴う除去土壌等を集中的に貯蔵する中間貯蔵施設事業」が「技術賞Ⅱグループ」を、「ジャイン・コーカレー橋」が「田中賞作品部門」を、当社社員の青柳秀明が「国際活動奨励賞」を受賞しました。

また、2025年8月、日本建設業連合会による「日建連表彰2025」において、「三遠南信自動車道の青崩峠トンネル（仮称）整備事業」および「立野ダム建設工事」が「第6回土木賞」を受賞しました。

▲三遠南信青崩峠トンネル（仮称）本坑工事

▲ジャイン・コーカレー橋

## 2025年度グッドデザイン賞を受賞

当社が設計施工で携わった慶應義塾大学理工学部の「YAGAMI INNOVATION LABORATORY（YIL）」が日本デザイン振興会による「2025年度グッドデザイン賞」*を受賞しました。

**慶應義塾大学矢上キャンパス**
**YAGAMI INNOVATION LABORATORY（YIL）**

うなぎ（eel）の寝床のような細長い狭小施設への親しみを込めた「YIL（イール）」は、慶應大学矢上キャンパスの産学連携棟の増築計画である。10年後の大学ビジョン「未来のコモンセンスをつくる研究大学」の実現のために、国内外の社会課題解決やスタートアップを通じた新産業創出を実行する、オープンイノベーションの拠点施設である。

出典：https://www.g-mark.org/gallery/winners/31811

GOOD DESIGN AWARD 2025

*グッドデザイン賞
1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。

## 国内最大級の発電出力を誇るバイオマス発電所の営業運転を開始

当社は、四国電力株式会社、東京ガス株式会社、イーレックス株式会社、新光電装株式会社、株式会社坂出郵船組との共同出資により設立した坂出バイオマスパワー合同会社において、香川県坂出市に「坂出バイオマス発電所」を建設し、2025年6月に営業運転を開始しました。

当発電所は、国内最大級となる出力75MWのバイオマス発電所であり、年間発電量は約5.3億kWh、年間約22万トンの$CO_2$削減量を見込んでいます。当社は当発電所の土木・建築工事を担当しました。

今後も本事業を通じて、電力の安定供給をはじめ、地球温暖化の防止、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

## テレビCM第3弾の放映開始

2025年9月より、テレビCM第3弾「ケンチくん・ドボくん 安藤ハザマ劇場篇」を、全国放映しています。

安藤ハザマが大好きで、建築・土木愛にあふれる小学生「ケンチくん」と「ドボくん」に加え、新たに安藤ハザマの豊かな未来を目指す姿勢を象徴する「ミライちゃん」が登場します。

当社の「青崩峠トンネル（仮称）」の施工に関する取り組みを、小学生の学芸会として表現しています。当社社員とその家族も撮影に参加して作り上げたテレビCMをぜひご覧ください。

<ケンチくん・ドボくん 安藤ハザマ劇場篇>

今回は学芸会の本番。題材は市販地図に“あまりの崩落の激しさに日本のトンネル技術が敗退”とまで記された難攻不落の青崩峠のトンネル掘削に安藤ハザマが挑んだ物語。さまざまな困難に負けず、チームの団結力と技術力でついに貫通！周辺地域の交通インフラの整備、さらに地域のライフラインの向上という未来につながる道を作り上げた。合いコトバは「安藤ハザマ」！

# 会社の概況 (2025年9月30日現在)

**商　号**　株式会社 安藤・間（呼称：安藤ハザマ）
(英文名：HAZAMA ANDO CORPORATION)

**設　立**　2003年10月1日

**資本金**　17,006,123,275円

**目　的**

1. 土木建築その他工事の調査、測量、企画、設計、施工、監理、技術指導の請負、受託およびコンサルティング業務
2. 工事用品および機械器具の供給
3. 不動産取引および不動産、有価証券の保有ならびに利用
4. 土壌の調査・浄化工事の請負、廃棄物の収集、処理、処分等の事業およびこれらに関するコンサルティング業務
5. 地域開発、都市開発および環境整備等に関する企画、設計ならびにコンサルティング業務
6. 発電および電気、熱等エネルギーの供給事業およびこれらに関するコンサルティング業務
7. 建築の請負を伴う不動産関連の特別目的会社への出資および出資持分の売買、ならびに信託受益権の保有および販売
8. コンピュータの利用に関するソフトウェア、工業所有権およびノウハウの取得、開発、実施許諾ならびに販売
9. 建物の総合管理および警備業務
10. 前各号に付帯する事業
11. 前各号に関連する事業を他と共同経営しまたは他の事業に投資すること

## 当社のウェブサイトもご覧ください

当社ウェブサイトでは、「株主・投資家情報」をはじめ、さまざまなコンテンツを掲載しております。ぜひご覧ください。

https://www.ad-hzm.co.jp/

## ネットワーク

### ●国内拠点

**本　　社**　〒105-7360　東京都港区東新橋1-9-1
☎03-3575-6001

**首都圏土木支店**　〒105-7360　東京都港区東新橋1-9-1
☎03-3575-6180

**首都圏建築支店**　〒105-7360　東京都港区東新橋1-9-1
☎03-3575-6170

---

**札幌支店**　〒060-0061　北海道札幌市中央区南一条西8-1-1
☎011-272-6500

**東北支店**　〒980-8640　宮城県仙台市青葉区片平1-2-32
☎022-266-8111

**北陸支店**　〒950-0082　新潟県新潟市中央区東万代町1-22
☎025-243-5577

**静岡支店**　〒420-8612　静岡県静岡市葵区追手町2-12
☎054-255-3431

**名古屋支店**　〒460-0002　愛知県名古屋市中区丸の内1-8-20
☎052-211-4151

**大阪支店**　〒553-0003　大阪府大阪市福島区福島6-2-6
☎06-6453-2190

**四国支店**　〒760-0040　香川県高松市片原町11-1
☎087-826-0826

**広島支店**　〒730-0017　広島県広島市中区鉄砲町8-18
☎082-962-5311

**九州支店**　〒810-0041　福岡県福岡市中央区大名1-8-10
☎092-724-1131

**技術研究所**　〒305-0822　茨城県つくば市苅間515-1
☎029-858-8800

### ●海外拠点

タイ、ベトナム、マレーシア、インドネシア、ミャンマー、スリランカ、ラオス、カンボジア、ネパール、トルコ、メキシコ、アメリカ、パナマ、ホンジュラス

# 役員・株式の状況 (2025年9月30日現在)

## 取締役

| | |
|---|---|
| 代表取締役社長 | 国谷一彦 |
| 取締役専務執行役員<br>建築事業本部長 | 小松健 |
| 取締役 | 藤田正美 |
| 取締役 | 北川真理子 |
| 取締役 | 桑山三恵子 |
| 取締役（常勤監査等委員） | 宮森伸也 |
| 取締役（監査等委員） | 望月晴文 |
| 取締役（監査等委員） | 川口理恵 |
| 取締役（監査等委員） | 伊藤勝彦 |

(注) 1. 取締役 藤田正美氏、北川真理子氏、桑山三恵子氏、取締役（監査等委員）望月晴文氏、川口理恵氏および伊藤勝彦氏は、会社法第２条第15号に定める社外取締役です。
2. 当社は、取締役 藤田正美氏、北川真理子氏、桑山三恵子氏、取締役（監査等委員）望月晴文氏、川口理恵氏および伊藤勝彦氏が株式会社東京証券取引所の「上場管理等に関するガイドラインⅢ５.（３）の２」に定める独立性基準に基づき、その独立性が確保され、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断し、同取引所の定めに基づく独立役員として指定し、届け出ております。

## 株式の状況

**●発行済株式総数**……181,021,197株
(自己株式20,908,952株を含む)

**●1単元の株式数**……100株

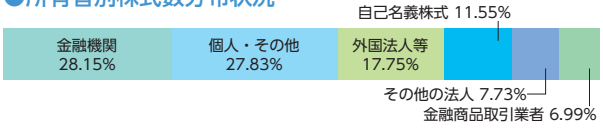
**●株主総数**……81,920名

**●大株主**（上位10名）

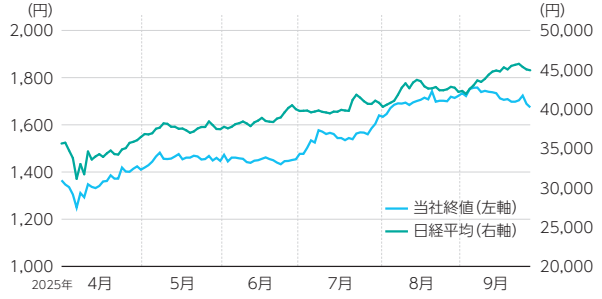
| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|---|---|---|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 28,613 | 17.87 |
| 株式会社日本カストディ銀行（信託口） | 8,979 | 5.61 |
| 安藤ハザマグループ取引先持株会 | 7,563 | 4.72 |
| JPモルガン証券株式会社 | 4,571 | 2.86 |
| ゴールドマン・サックス証券株式会社 BNYM | 2,895 | 1.81 |
| 朝日生命保険相互会社 | 2,616 | 1.63 |
| JP MORGAN CHASE BANK 385632 | 2,555 | 1.60 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223 | 2,550 | 1.59 |
| STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234 | 2,357 | 1.47 |
| JP MORGAN CHASE BANK 385781 | 2,141 | 1.34 |

(注) 1. 当社は、自己株式20,908,952株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）の持株数には、役員報酬BIP信託口の株式数(1,237,029株)および株式付与ESOP信託口の株式数(2,042,382株)は含まれておりません。

**●所有者別株式数分布状況**




**●株価の推移**



# 株主メモ

| | |
|---|---|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 配当金受領株主確定日 | 3月31日（期末配当）　9月30日（中間配当） |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人<br>特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部　https://www.tr.mufg.jp/daikou/<br>電話　0120-232-711（通話料無料。オペレーター対応）<br>受付時間　土・日・祝祭日等を除く平日9時～17時<br>（郵送先）〒137-8081　新東京郵便局私書箱第29号 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所プライム市場（証券コード 1719） |
| 公告の方法 | 電子公告とし、当社ウェブサイトに掲載します。<br>公告掲載URL　https://www.ad-hzm.co.jp/ir/announce/<br>ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は<br>日本経済新聞に掲載して行います。 |

## 株式に関するお手続きについて

| お手続きの内容 | お問い合わせ窓口 | |
|---|---|---|
| ・届出住所等の変更届<br>・配当金の振込指定<br>・単元未満株式の買取・買増請求<br>・その他株式に関するお問い合わせ | 証券会社に口座をお持ちの株主様 | 口座を開設されている証券会社<br>※株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできません。 |
| | 証券会社に口座をお持ちでなく、特別口座で株式を保有されている株主様 | 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部<br>※電話番号などは下記「特別口座に関するお問い合わせ窓口」欄をご覧ください。 |

## 特別口座に関するお問い合わせ窓口

| | |
|---|---|
| 三菱UFJ信託銀行株式会社<br>証券代行部 | 電話　0120-232-711（通話料無料。オペレーター対応）<br>受付時間　土･日･祝祭日等を除く平日9時～17時<br>（郵送先）〒137-8081　新東京郵便局私書箱第29号<br>※三菱UFJ信託銀行の本店･各支店でもお取り次ぎいたします。<br>※各種お手続き用紙のご請求は、以下のウェブサイトでも24時間受け付けております。<br>https://www.tr.mufg.jp/daikou/ |

FSC ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C022915 www.fsc.org
VEGETABLE OIL INK
UD FONT ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。